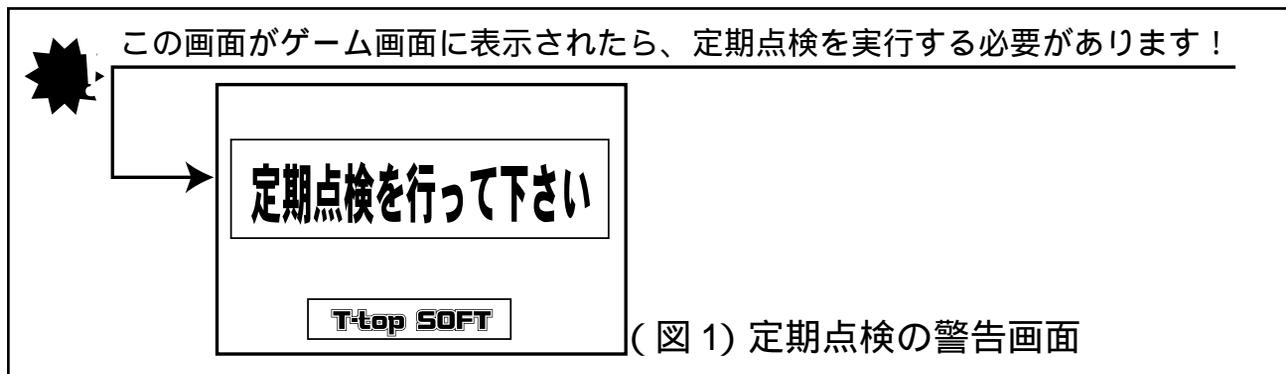


「定期点検」警告画面について

当社の2002年2月以降の商品には、「定期点検の警告機能」があり、一定期間点検をされないと(図1)の画面が表示され、タイマーの更新作業が必要になります。下記手順で、**定期点検_01** **定期点検_02** を実行してください。



定期点検_01

自動自己診断機能 Ver.2の更新方法

1、期日確認～タイマー設定画面の表示

下記のどちらかの方法で、確認画面(図2)が表示されます。

方法a：テストスイッチを押したまま電源を投入し、"TIMER SET"を選択します。

方法b：アナライザースイッチを押してアナライザー画面にした後、Nボタンを押します。

花札は"方法b"には対応しておりません。ご注意ください。

確認画面で定期点検の期日が近づいていた場合、速やかに定期点検を行って下さい。

点検終了後、再度この画面を表示してNボタンを押して下さい。タイマー設定画面(図3)が表示されます。

2、警告表示までの期間の更新

ご希望の延長期間をA～C(花札は1～3)ボタンで選んで下さい。

工場出荷時の設定は12ヶ月になっております。
推奨設定は、6ヶ月または12ヶ月です。

(図2) 確認画面

定期点検まであと
1ヶ月

タイマーの更新設定をする時は
Nボタンを押して下さい。

スタート = キャンセル

(図3) タイマー設定画面

定期点検タイマーの設定
あと 1ヶ月

A 6ヶ月に設定

B 12ヶ月に設定

C 24ヶ月に設定

A～Cのボタンで選んで下さい。

定期点検_02

次の項目のチェックを行って下さい。

- ・ 操作パネル、DIPスイッチのチェック
- ・ アナライザーのチェック
- ・ メモリークリアー
- ・ キャビネット全体の確認

故障などの各種トラブルを避ける為にも定期点検をされます様、よろしくお願ひします。
新機能追加にともない、操作の追加・変更等がありますので、取扱説明書をよく読みご理解のうえご使用ください。